

環境への負荷を低減し地球環境の保全に努めます

町では、環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会に導くための法的枠組みとして、昨年7月に町の環境基本条例を制定し、施策の計画的な推進を図るため環境基本計画の策定に向けて取り組んでいます。

このようなか、ISO14001の認証取得を目指すことは、町が職員と一体となって環境問題に取り組もうとするものです。町では環境に配慮した事務を行うため、次のような「環境方針」を定めました。

現在は、この方針に基づき様々な約束ごとを守りながら事務を進めています。

環境方針

●基本理念

明和町は関東平野の中央に開け、あふれる光、肥沃な土壌、豊富な水と緑に恵まれた人口約1万2千人のまちで、自然を生かした花や果物を特産としています。

この町の行政に携わる私たちは、その豊かな自然の恵みに感謝し、よい環境を次の世代に引き継ぐために、深刻化する環境問題に全庁をあげて取り組んでいくことを決意しました。

私たちは、次の方針を定め、日々の業務を通じて環境への負荷を低減し地球環境の保全に努めます。

●基本方針

1 明和町役場の活動およびサービス提供活動が環境に与える影響を的確にとらえ、環境への負荷の低減と環境汚染の予防に努め、環境マネジメントシステムの継続的改善を図ります。

資源やエネルギーを大切にし、ごみの分別・減量およびリサイクルの推進に努めます。

環境負荷の少ない公共工事を推進します。

環境に配慮した製品やサービス（役務）の購入に努めます。

2 環境に関連する法律、規制、指導、協定などを順守します。

3 技術的、経済的に可能な範囲で、費用対効果に配慮しつつ、環境目的、環境目標を設定し、マネジメントレビューなどの定期的な見直しにより、継続的に環境マネジメントシステムの効果的な運用と改善を図ります。

4 全職員に環境方針を周知するとともに、継続的な教育・訓練により環境改善意識のレベルアップを図ります。

5 この環境方針は、町の内外に公表します。

ISO取得へ向け町ができることは

ISO取得へ向け町ができることは

日常の事務関係の中では、庁舎



排出されるごみの計量

内の節電、節水、紙などの資源ごみの回収、再生紙の利用など。事

良好な環境を守り育て次の世代へ

明和町環境都市宣言

21世紀は環境の世紀といわれる中、町では町制施行5周年に当たる平成15年を環境元年と位置づけ、環境都市宣言を行いました。

これは、環境に与える負荷の低減を差し快適環境を創造していくために、住民・事業者・行政が一体となり、環境問題に真剣に取り組んでいくことを内外に示すものです。

環境都市宣言文（抜粋）

町では、環境にやさしい行動をとることを宣言し、次のようなまちを目指します。

- さわやかな空気と澄んだ水、快適な生活環境を保つまち

業関係では、ソーラー発電や低公害車の導入、生ごみの堆肥化促進などが挙げられます。

現在は、主に紙、ごみ、電気の現状調査を行っています。地球規模にまで拡大した環境汚染を防ぐため、今後さらに具体的な目標を設定し、一層環境に配慮した仕事を行うため、今年度中のISO14001認証取得に向けて取り組んでいるところです。

- 自然の恵みに感謝し、自然環境を大切にすまち
- 生きものやみどりと共に生きる、人に優しいまち
- 限りある資源・エネルギーを大切にすまち
- 一人ひとりの自主的な行動により、みんなで環境を良くするまち

（平成15年10月4日宣言）

